

事業名：学生中心の研究コミュニティ「taam」
代表者：宮崎大学 地域資源創成学部 2年 原田 佳純
共同提案者：なし



★ビジネスプラン概要

学生が研究・レポートを作成する際に必要となるアンケートやヒアリングの回答率は非常に低い。そこで回答率を上げるための研究コミュニティを提供し、学生同士がアンケートに回答しあうことができるようにするサービスを提供する。このサービスにより、より多い母数で正確な客観的データが得られるようになると思う。収益はコミュニティ内の広告、サービス内課金や企業や研究者からの依頼から得ようと考えている。

★アピールポイント

既存のアンケートサービスとの差別化として、「**学生研究コミュニティ**」として始めることを挙げる。学生からコミュニティを広げることにより、市場の拡大とコミュニティへの参加がしやすくなると思う。サービス内独自のポイントを利用し、ヒアリング・アンケートをとりたいターゲットを絞ることもできるようにしたい。

初期のターゲットは学生が中心であるが、いずれは企業、研究者、そしてその他様々な年齢層の個人にもターゲットを広げていきたい。学内のコミュニティ→県内の学生コミュニティ→学生の学生のためのコミュニティ→学生に限らないコミュニティといった順を経て、市場を広げてきたいと考えている。